

新設小学校の通学区域について(参考資料)

平成30年1月作成
学校教育課

【新設小学校】

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
児童数					475	608	766
普通学級数					16	19	23
特別支援学級数					0	0	0
過不足数							

【おおたかの森小学校】 使用可能教室 37 → 平成30年度 48

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
児童数	1049	1226	1392	1553	1414	1593	1764
普通学級数	32	38	41	46	44	48	52(48)
特別支援学級数	3	3	3	3	3	3	3
過不足数	△ 5	△ 7	△ 4	▲ 1	△ 1	▲ 3	▲ 7

※使用可能教室数(平成30年度 小学校48+中学校28=76)

※おおたかの森駅東口及び南口商業地域の児童全員が新設小学校へ希望しなかった場合

※()内は国基準の学級編制基準

【小山小学校】 使用可能教室 49

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
児童数	948	1127	1316	1496	1507	1598	1640
普通学級数	30	34	40	44	45	47	49(45)
特別支援学級数	2	2	2	2	2	2	2
過不足数	△ 17	△ 13	△ 7	△ 3	△ 2	△ 0	▲ 2

※平成30年3月31日までに、おおたかの森駅北口C街区(C140・C141・C143・C66)に住居登録をされている児童及び住居の売買契約をされた世帯の児童全員が小山小学校に通学した場合

※()内は国基準の学級編制基準

【八木北小学校】 使用可能教室 35 → 平成33年度 46

	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
児童数	647	729	784	859	1027	1226	1401
普通学級数	20	22	24	27	32	37	41
特別支援学級数	5	5	5	5	5	5	5
過不足数	△ 10	△ 8	△ 6	△ 3	△ 9	△ 4	△ 0

※この数値は、今後の人口の推移によっては変更が考えられ、あくまでも新設小学校の通学区域設定付帯条件について審議するための参考資料です。